

(仮称)草津市DX推進計画(案)に関する
パブリックコメントの実施結果について

実施結果

- 1 実施期間 令和6年12月25日(水)から令和7年1月24日(金)まで
- 2 意見者数 1人
- 3 意見総数 1件(意見の内容および意見に対する市の考え方は別添のとおり)
- 4 意見の反映件数 0件

周知方法

広報媒体	実績
計画案(本編および概要版)の配架	配架場所(閲覧者数) ・経営戦略課 (1人) ・情報公開室 (0人) ・草津市立図書館 (3人) ・南草津図書館 (0人)
資料送付	送付数: 1件(個人1件)
個別説明	説明数: 1件
市ホームページ	アクセス数: 232件(1月26日確認)
広報紙	12月1日号
資料提供	12月25日付け
その他()	

概要版のみ掲示施設

- ・各地域まちづくりセンター(14箇所)
- ・アーバンデザインセンターびわこ・くさつ
- ・各隣保館(4箇所)
- ・市民総合交流センター

結果公表

- ・市ホームページ 令和7年2月下旬から
 - ・広報紙 令和7年3月1日号
 - ・資料配架 令和7年2月下旬～令和7年3月31日
- 配架場所
- ・経営戦略課
 - ・情報公開室
 - ・草津市立図書館
 - ・南草津図書館

(仮称) 草津市DX推進計画 (案)
提出された意見と市の考え方

No	意見 (ページ数)	市の考え方
1	<p>(25 ページ)</p> <p>2023年秋のランフェスティバルの参加申し込みにもスポーツ推進課を訪れた。課員によれば、スマートフォン等インターネット等の利用者に限るとの説明があった。スマートフォン・インターネットを利用できない人はどうすればよいのかと尋ねた。答はその様な人は参加できない。明年には参加できるようにと配慮を願った。</p> <p>2024年秋にランフェスティバルの参加申し込みの為に再度訪れた。昨年のお願いが実現されていると期待していました。</p> <p>結果は、剣もほろろに断られてしまいました。</p> <p>スマートフォンを持たない人や、インターネットを利用しない(できない)人は、もう草津市民でなく人でさえもないように扱われました。</p> <p>デジタル技術推進による市民サービスの利便性の向上の重点施策のいちによればフロントヤード改革の実施とあります。</p> <p>この事は、スマートフォンを持たない人やインターネットを利用しない(できない)市民を拒絶するを当然だと思っているのだろうか。</p> <p>DX推進による行政運営の効率化はICTになじめない人、持たない人を</p>	<p>健幸都市くさつランフェスティバルの参加申し込み方法につきましては、実行委員会事務局に要望させていただきましたが、人員や予算に限りがあり、参加申し込み方法はインターネットによる方法に限らざるを得ないとの回答があったところです。</p> <p>しかしながら、今回の御意見を踏まえ、インターネット以外の申込みの実施に向け、調整してまいります。</p> <p>草津市DX推進計画では重点施策の一つに「デジタル・デバインド対策」を掲げており、デジタルに不慣れな方への配慮はもちろん、デジタルを使わない選択の自由の確保にも留意しながらDXの推進を図ろうとしているところです。</p> <p>ご指摘のフロントヤード改革につきましては、デジタルを活用される方が行政手続きをインターネット上で申請できるようにする取組のほか、窓口で申請書を手書きする負担を軽減する「書かない窓口」の実施など、ICTになじめない方もデジタル技術の恩恵を受けていただけるような取組を進めてまいります。</p>

	<p>排除しているのだろうか。あまりにも非人間的であり、差別の匂いすら感じる。</p> <p>ICTになじめない（持たない）人へのセーフティネットをお願いしたい。</p>	
--	---	--

▼原案への反映について

パブリックコメントの実施結果による計画（案）の修正・変更はありません。

お寄せいただいた御意見は、計画に基づく具体的な取り組みにあたっての参考とさせていただきます。